

## ○公開講座を実施しました

肢体不自由教育の拠点校として、センター的機能の役割を果たすため、夏季休業中に2回の公開講座を開催しました。旭川荘児童院多目的ホールを会場に、本校職員をはじめ、他校の小中高・特別支援学校などから合わせて260人の参加がありました。

### 【第1回】（7月20日）

『障害者におけるICT活用とコミュニケーション機器に関して』

橋本義肢製作株式会社

事業推進課係長 石原 洋先生

さまざまなICT機器についての紹介がありました。使用場面や方法、機器を使用する際の配慮する点（障害特性・姿勢など）等について、細かくお話していただきました。



### 【第2回】（8月7日）

『これからの子どもの「生きやすさ」を発達の基礎から考える』

ノートルダム清心女子大学

人間生活学部准教授 湯澤 美紀先生

わらべうたによる肌の触れ合いをとおした全人的な育ち、子どもの目線を意識した絵本の選択など、明日の教育につながることを、温かい言葉で講演していただきました。



## ○しあわせいっぱいプロジェクト2017

今年度も、めざす児童生徒像の四つの合い言葉（「心豊かに」「健やかに」「自ら学び」「つながって」生きる）による、さまざまな学習や行事等の取組での児童生徒の飛躍や輝きを【しあわせいっぱいプロジェクト2017】として紹介しています。本校のHPでその一部をご覧いただけます。

ここをクリック！ 

岡山県立岡山支援学校 Okayama Special Needs Education School

TOPICS

- H29.09.06 「しあわせいっぱいプロジェクト2017」
- H29.07.31 夏の国語公開授業について
- H29.07.18 平成29年度実施委員会のご案内
- H29.06.27 入札結果アップ!
- H29.06.22 体育大会も無事終了しました。アップ!

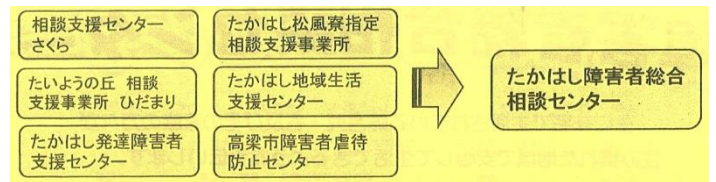
手をとりて 交わす笑顔で 一歩ずつ 笑顔アップス

〒703-8207  
岡山県北區 備前896  
TEL. 086-275-1010  
FAX. 086-275-0029  
mail okasien@pref.okayama.jp

## ○地域との連携

### 【高梁市】

高梁市では、障害児・者及びその家族の相談を6箇所の各事業で受けていましたが、5月より「**たかはし障害者総合相談センター**」で総合的に受け付けるなど窓口を一本化しています。



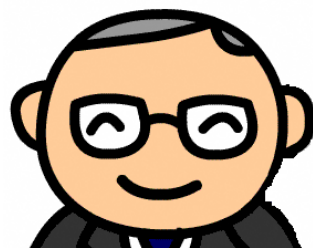
相談内容は、

- ①福祉サービスの相談（どんなサービスが受けられる？サービス利用の手続きの仕方？など）
  - ②日常生活全般に関する相談（お金の管理、年金について、仕事、健康、外出したい など）
- 相談内容や話し合いによって、より専門的な機関の紹介、専門機関と協力しての支援が受けられます。センターへの来所が困難な場合は、相談員が出向くことも可能のようです。まずは下記の連絡先にお気軽にお問い合わせくださいとのことです。

おかやまけん たかはし おちあいちょう ちかのり ほんち  
**住所：岡山県高梁市落合町近似286番地1**  
**電話：0866-22-9800**  
**FAX：0866-22-0090**  
**メールアドレス：taka-ssc@kibi.ne.jp**

### 【瀬戸内市】

こども部会の中の活動の一つとして、重度心身障害の子ども会「∞（無限大）カフェ」を学期1回程度開催し、気軽に話をしたり、情報交換をしたりしています。今年度は、初めての親子イベントを計画しており、どういう合理的配慮があれば、イベントに参加しやすいのかを考えていくとのことです。また、昨年からはまった瀬戸内市民病院の医療型短期入所については、利用するケースが出てきたとのことで、今後も利用が増え、地域に根付いていくことが望まれます。



当事者、家族の声や願いに寄り添って、安心して生活できる地域作りを。

<こども部会の副会長さん>

## ○書籍の紹介

今回の公開講座の講師をされた湯澤美紀先生の本を紹介します。

湯澤正通・湯澤美紀 著

『ワーキングメモリを生かす効果的な学習支援  
 ～学習困難な子どもの指導方法が分かる』

2,160円（税込）（学研・2017年）



ワーキングメモリは、目的に合わせて必要な情報を常に更新し覚えておく脳の働きのこと。学習困難、集中力が無い、やる気が無い、指示が入らないなどの原因であることが多い。ワーキングメモリのタイプを知って、その子にぴったりの学習方法を見つけられる本。（出版社紹介文）